

**食道癌手術における術後呼吸器合併症の予測指標としての 30 秒起立試験：
多施設共同研究**

1. 研究の対象

2021 年 7 月～2023 年 6 月に当院で食道癌の手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

食道癌の手術は肺炎などの術後合併症が比較的多いことが知られています。従って、合併症を未然に防ぐため、合併症を起こす危険性が高い患者さんを把握するための研究が多く行われています。以前の研究で食道癌の手術を受けられる患者さんは術前の体力の指標が合併症の発生に関係することが分かっています。そこで私たちは、簡便な指標である 30 秒椅子起立試験が術後合併症に関係する可能性を考えました。

具体的には、以下に記載する情報を診療録から収集し、30 秒椅子起立試験の結果と術後合併症の発生の関連を検証します。

研究実施期間：研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

利用を開始する予定日：研究実施許可日から 1 週間後

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本情報（年齢、性別、食道癌の種類・進行度、栄養状態など）、手術の情報（手術時間、出血量など）、術後経過の情報（術後合併症、術後在院日数など）、呼吸機能（肺活量など）、身体機能の情報（30 秒椅子起立試験、6 分間歩行試験など）等

4. 外部への試料・情報の提供

この研究に使用する情報は、各共同研究機関より主施設（岡山大学病院）に提供されます。データの提供は氏名、生年月日など、個人を直ちに特定できる情報は削除し、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対照表は、各研究機関の研究代表（責任）者が保管・管理します。

5. 研究組織

岡山大学病院消化管外科

野間 和広

秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部

大倉 和貴

川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター

佐藤 宏樹

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究代表者：

秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部 理学療法士 大倉 和貴

連絡先：〒010-8543 秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2 [TEL:018-884-6372](tel:018-884-6372)（直通）